

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	クラブ印西牧の原校			
○保護者評価実施期間	2026年 3月 2日		～	2026年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数)	12
○従業者評価実施期間	2026年 3月 2日		～	2026年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別と小集団、集団活動を提供している。 ビッグホップ施設内の公園や販売店でのお使い実習など、施設設備を活かして支援に取り入れている。	個別・小集団それぞれの子どもの課題・目標に合わせる活動内容を準備し提供するようにしている。	新しい支援内容や支援ニーズに対する支援方法・プログラム作成を継続的に取り組む。
2	子どもたちのそれぞれの特性を知りその子の困り感に合わせた支援の提供をしている。	集団活動のプログラムの作成,その一つ一つに目標を設定し,実践後の振り返りを重視している。 共有会・反省会を通して子どもたちの状況の把握・環境の変化を細かくとらえ,対応できるようにしている。	定期的に外部の有識者をお呼びしての趙育知識にまつわる研修や系列校同士での事例検討会などサービス向上の取り組みを継続する。
3	アプリにて保護者との連携を図り情報の共有化に努めている。	アプリを利用しながら情報の共有・保護者との各種連絡・連携を図っている。	連絡・相談・確認を充実させ,漏れのないよう意識する

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の概要や事業所の特徴の認知が低い。(市内に多くの放デイがあるため,事業所の強みをまだ強調できていない)	事業所の広報活動をあまりしていない。	事業所HPブログの高頻度更新などの広報活動により力を入れて取り組む。アプリの紹介・挨拶等
2	事業所と周辺の学校の立地や学校の下校時間の関係上,送迎が利用者のニーズに十分に答えられていない場合がある。	事業所から近い学校と、ニュータウン周辺の学校で送迎にかかる時間が大きく変わる。学校の下校時間が学年や学校毎により変わり送迎ルートに噛み合わない場合がある。	事業所のできる送迎ルートや時間帯の工夫の他、保護者・学校協力もお願いしながら安全第一で送迎のニーズに叶えられるようにする。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	クラブ印西牧の原校
------	-----------

公表日 2026年 3月 31日

利用児童数 38

回収数 12

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	3	0	0	・室内で身体を動かす活動の場合にはスペースの確保が難しいように思います。 ・体を動かす活動には少し狭いかなと思いました。 ・体を動かす時は外に出ているようなので、十分なスペースがあると感じます	安全面に配慮しながら室内環境を整えます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9	1	0	2	・いつも手厚く見てもらえていると感じております。 ・活動日によっては、マンツーマンの日もあるようで、丁寧に指導していただいています	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	1	0	1	・物の置いてある場所などまわりがあり、子供たちが何処に何があるか、何処に片付けるかがわかりやすいかと思いました。 ・見学に伺った際にきちんと整理され、ラベルがついていて、子供にもわかりやすくなっていると思いました。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	1	0	1	・特に問題はないと思いました。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	2	0	2	・何ができて何がまだできていないかを把握していただき、またその日目的的に取り組めたかとも報告いただいているので、安心しています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9	2	0	1	・特に問題はないと思います。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	1	0	1	・保護者へのコミュニケーションもしっかり行って、保護者の意見も反映してくださっていると思っています。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7	3	0	2	・特に問題ないと思います。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12	0	0	0	・しっかり実行してくださっていると思います。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	1	0	2	・日本に記載されている活動も様々なバリエーションがあって、いろいろなことに取り組んでいただいているんだなと思いました。 ・たまにイベントが開催され、本人には良い刺激となっているようです。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	1	4	5	・地域の方との交流は少ないように感じました。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11	1	0	0	・特に問題はないと思います。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	0	0	1	・特に問題はないと思います。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	3	1	6	・先生から関わり方のコツやおすすめの教材などご紹介いただいたことがあります。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	10	2	0	0	・特に問題ないと思います。 ・日報と言う形で、日々の成長をお知らせいただいています。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	0	2	2	・面談の際や送迎の際などに、子供の様子を元にアドバイスをくださっています。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9	2	0	1	・子供だけでなく親へも、温かなお言葉をいただいています。	
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	6	3	・親や兄弟が参加できるイベントは少ないので、増やしていただけると嬉しいです。		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	2	1	2	本を読んでいただきたいというリクエストに対して、丁寧に対応していただきました。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	1	0	1	・対面でもアプリでも情報伝達の配慮をしてくださっていると感じています。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8	3	0	1	・対面でもアプリでも情報伝達の配慮をしてくださっていると感じています。 ・ブログを楽しみに拝見しています	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	1	0	1	・特に問題ないと思います。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	0	0	2	・特に問題ないと思います。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	0	0	5	・特に問題ないと思います。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	1	0	3	特に問題ないと思います。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	0	0	2	特に問題ないと思います。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	12	0	0	0	・先生方がことがとても好きで安心して通えていると思います。 ・毎回楽しみにしています	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	7	5	0	0	・学校よりも楽しいと言っており、安心出来る場所なのだと思います。 ・そもそも勉強が嫌いというのがありますが、先生方に会えるのを楽しみに通っています。 ・クラブが]楽しんではないがではなく、帰りに家に帰らずまだ出かけるなければならないが少し運動が気持ちよいです。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	1	0	0	・事業所では定期的な研修が行われており、勉強しております。いつもありがとうございます。 ・大変助かっています。個別での対応に当たって感謝しておりますし、活動の機会に感謝いたします。先生方の思い遣りのおかげだと思います。ありがとうございます。 ・手紙によって、楽しく連絡が来ている事に、喜んでいます。先生方が優しく接して下さり、感謝しております。学習面の進捗がなかなか進んでいないが、指導をありがとうございます。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		クラブ印西牧の原校				公表日 2026年 3月 31日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	支援室を分けてたり、机などの位置を調整。支援内容や・利用者の状況に合わせた空間を用意している。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	4	1	児童の精神状況や健康状態に併せ、その日の担当スタッフの変更など適切な対応をしている		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0		事業所は2階にあるが、施設にエレベーターが設置されている為問題ない。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	毎日の清掃・消毒をし、整理整頓を実行している。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	利用者の状況に応じて、相談室を利用し、支援できるようにしている。		
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	2	支援の前後に共有会にて、目標の確認振り返りを実施している。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2	アンケートの内容を基に事業所運営の改善を検討・実施している。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	日々の共有会やアンケート内容を基に、運営の改善を検討実施している		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	4		事業所の状況に合わせて検討しています	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	外部講師を招いて、定期的な研修を実施している		
適切 な 支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	HPIにて公表しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	利用開始前の面談・体験・定期的なモニタリング・日々のコミュニケーションをもとに適切な計画作成に動めています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	児発管・指導員と、日々の共有会・ケース会議等にて職員全体で意見を出しています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	利用者の状況や保護者様の意向など各情報を考慮しながら、計画を実施している。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	利用者の適切な支援に向けて、正確な状況把握に努めています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	児童の状況や保護者の意向などを考慮しながら計画を作成しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	責任者・児発管・指導員全員で共有会・ケース会議等で意見を出しています。		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	利用者・保護者の意向や各情報を考慮しながら計画を作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	支援の前後に共有会で情報共有を行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	支援の前後に共有会で情報共有を行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	支援の記録を徹底し、会議等における支援内容の検討材料にしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	定期的にモニタリングの実施を行い、個別支援の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0	個別支援・小集団支援・集団活動当を活用しながら、適切な支援形態に取り組んでいます。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	5	0	支援の中で活動内容を決めてもらうなどの工夫をしています。		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	責任者や児発管などよく理解しているものが参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	相談支援員等と情報を共有したり、進路関係などは学校機関との連携をしている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	保護者様から直接または・相談支援員経由で情報を共有している。また必要に応じて関係機関との連携を行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	保護者様から直接または・相談支援員経由で情報を共有している。また必要に応じて関係機関との連携を行っている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	3		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	必要に応じて関係機関との連携を行っている	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5		交流の開催については、今後検討していきたい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	0		今後参加を検討していきたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	電話・面談・アプリ（日報・チャット）を使い、日ごろから情報共有を行っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	5		家族参加型の支援の機会を作ることを検討していきたい。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に丁寧に説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	支援や面談時に本人・保護者からヒヤリングを行い適切な対応に勤めている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	作成した個別支援計画は、説明・配布して同意をいただいています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	5		今後保護者会の開催について検討をしていきたい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	苦情に対する内容と原因・対策を早急に検討し、日ごろの共有会の場にて職員に周知徹底させ、対応策を示し実施しています	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	会報誌を配布し、事業所の活動内容や概要をお知らせしています	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	設備設定・マニュアルで個人情報保護の対策を研修し、注意と喚起を行っています	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		地域住民参加型の行事開催等検討する必要があると思うので検討をしていきたい
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	事業所にはマニュアルを掲示（設置）し研修を行っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	事業所にはマニュアルを掲示（設置）し研修を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	契約時にヒアリングをして児童の状況対処方法を把握しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	契約時にヒアリングをして児童の状況対処方法を把握しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	事業所にはマニュアルを掲示（設置）し研修を行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	事業所には安全計画等の各資料を掲示しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	事業所にはヒヤリハットの記録と回覧を行っています。定期的な研修に参加し、他事業所の事例にも共有を図っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	定期的に研修し・訓練を受けています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	定期的に研修し・訓練を受けています。マニュアルの設置もしています。尚契約時には丁寧な説明をしています。		